

異常気象に備える

兵庫県代協

オープンセミナー開催

お天気キャスター 正木氏講師に



仲村副会長

兵庫県代協(先小山剛会長)は、2月17日午後3時から、神戸市中央区のレンタルスペースジェムで、お天気キャスター・気象予報士・防災士である正木明氏を講師に招き、「異常気象に備える!」と題し、「天気図から読み取る自然災害の備え方」をテーマにハイブリット方式によるオープンセミナーを開催した。

セミナーに先立って、仲村義弘副会長が「3年ぶりのリアルセミナー開催で嬉しく思う。今日の講演は、自分の命を守る、



正木氏

お客様を守る、家族を守ることを念頭に置き聴講していただきたい。また、小学生を中心に毎年行われている「ぼうさい探検隊」活動にも生かしてほしい」と挨拶した。

講演では、正木氏の気象予報士としての30年の経験から、明らかに気候変動が起きており、これから災害をもたらす異常気象がますます頻発することが伺えた。そして、その対策として、言葉の定義を含め天気予報を正しく理解し、防災・減災のために気象に関連する情報に関心を持って収集するとともに、平時の訓練・意識向上、生活再建の一助となる保険への加入も大切であることが理解できた。

講演を通して、気象変動による異常気象の現状とその備えといった情報をお客様に提供することで、命と財産を守る取組みの必要性をひしひしと感じる内容であった。